

暖房ボイラーのセルフチェック！

地震発生時の点検箇所と、関連するエラー番号・対策について

●運転前の確認事項●

- ・ガスの臭いはしていませんか？
- ・ボイラー、パネルヒーターが大きくずれていませんか？
- ・給排気筒は外れていませんか？ 暖房配管が外れたり、漏れたりしていませんか？
- ・ボイラー圧力計の数字が0に落ちていませんか？
- ・コレモやハイブリット給湯器等の室外機がある場合は倒れたり、配管が外れていませんか？
- ・分電盤のブレーカーは落ちていませんか？

●エラー表示例●

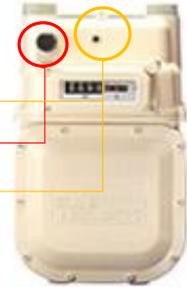
- ・地震等の災害発生後、暖房運転スイッチの液晶に **111** 又は **113** のエラーが表示される場合、耐震装置の動きでガスが止まっている可能性があります。下記の復帰作業を行ってください。

●ガスが止まってしまった場合●

屋外に設置されている、ガスメーター（マイコンメータ）の確認をお願いします。

▶都市ガスをお使いの方

- ①器具栓を閉じるか、運転スイッチを切り、全てのガス機器を止めて下さい。
- ②警告ランプが赤く点滅している場合、復帰を行ってください。
- ②左側の復帰ボタンのキャップを外し、ゆっくりと押してください。
- ③赤ランプが点灯した後、また点滅が始まります
- ④ガスを使わずに約3分ほどお待ちください。
- ⑤点滅が消えたらガスが使用できるようになります



→復帰操作を行っても復帰しない場合、ガス販売店の点検を受けてください。

▶プロパンガスをお使いの方

- ①器具栓を閉じるか、運転スイッチを切り、全てのガス機器を止めて下さい。
 - ②エラー表示を確認します。
- | | | | |
|-------------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| 復帰作業を行ってください | | ガス販売店の点検を受けて下さい | |
| A0C
ガス止 | 0BC
ガス止 | 0BC
ガス止P | 00C
ガス止 |
| (長時間の使用) (耐震装置作動) | | (ガス圧低下) (ガス大量漏えい) | |
- ③左側の復帰ボタンを、ゆっくりと押してください。
 - ④液晶の文字とランプが点滅します
 - ⑤ガスを使わずに約1分ほどお待ちください。
 - ⑥液晶の文字とランプが消えたらガスが使用できるようになります



→復帰操作を行っても復帰しない場合、ガス販売店の点検を受けてください。

●こんな時は弊社までご連絡下さい●

- ・使用後、目がちかちかする
- ・排気ガスの臭いがする
- ・モニターにエラー番号が表示される

フリーダイヤル	0120-101041	9 : 00-17 : 30
FAX	011-753-8156	
インターネット	https://www.s-nipro.co.jp/contact	